褥瘡予防マットの圧分散機能を有効にするベッドメ ーキングの開発: シーツの力学評価

メタデータ	言語: jpn
	出版者:
	公開日: 2022-07-21
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: Matsuo, Junko
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00066804

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



褥瘡予防マットの圧分散機能を有効にするベッドメーキングの開発―シ ーツの力学評価―

Research Project

	All	~
Project/Area Number		
21659495		
Research Category		
Grant-in-Aid for Challenging Exploratory Research		
Allocation Type		
Single-year Grants		
Research Field		
Fundamental nursing		
Research Institution		
Kanazawa University		
Principal Investigator		
松尾 淳子 金沢大学, 保健学系, 助教 (10507370)		
Co-Investigator(Kenkyū-buntansha)		
須釜 淳子 金沢大学, 保健学系, 教授 (00203307) 大桑 麻由美 金沢大学, 保健学系, 准教授 (30303291) 紺家 千津子 金沢医科大学, 看護学部, 教授 (20303282) 岡本 博之 金沢大学, 保健学系, 准教授 (20272982)		
Project Period (FY)		
2009 – 2010		
Project Status		
Completed (Fiscal Year 2010)		
Budget Amount *help		

¥3,000,000 (Direct Cost: ¥3,000,000)

Fiscal Year 2010: ¥700,000 (Direct Cost: ¥700,000) Fiscal Year 2009: ¥2,300,000 (Direct Cost: ¥2,300,000)

Keywords

褥瘡 / ベッドメーキング / シーツ / 体圧分散寝具 / 褥瘡予防 / 内部応力 / 体圧分散

Research Abstract

本年度は、シーツの張りによる体圧分散寝具の圧分散への影響を検証する実験を行い、コーナー処理をしない法が、コーナー処理法よりも、圧分散能力が高い結果であったこと、シーツなしは、コーナー処理法、処理をしない法より圧分散に優れていたことより、シーツ自体が体圧分散寝具本来の圧再分配機能を妨げていることを示唆した。また、コーナー処理によりハンモック現象が生じ圧再分配に影響していることも示唆された。以上より、コーナー処理をせずに固定する方法が、骨突出部位上の圧再分配に効果的であることが考えられた。

次に、シーツの張りを測定する実験を実施した。ベッドメーキング後、シーツをベッドサイドに一方のみを固定し、反対側の再度からシーツを引き、その力と距離で張りを測定した。また、ベッドメーキングを行った際に、モデルに荷重をかけることによってどれだけシーツに張力がかかるかを測定した。コーナー処理をしたもの、しないものでシーツ上から、モデルを載せ荷重を印加し、シーツにかかる引っ張りの力を測定した。コーナー処理が結ぶ、処理なしより力が減少傾向にあった。しかし、これらの方法では測定の再現性が低いと考えられた。今後、シーツの四方にセンサーを取り付け全ての方向にかかる力を測定していく予定である。また、モデルの直接センサーを貼付し、シーツを張った時の力を測定していく予定である。さらに、ハンモック現象と言われるシーツの張力をそれぞれの素材を用いて測定し、骨突出部上への圧分散に影響しない、ベッドメーキングの方法と素材を選択し看護基礎技術の発展となるケアを考案していく予定である。

Report (2 results)

2010 Annual Research Report

2009 Annual Research Report

Research Products (4 results)

		All	2011	2010	2009
	All Journal Article (1 results) (of which Peer Reviewed: 1 results)	Pres	entatio	on (3 re	esults)
[:	Journal Article] Development and validity of a new model for assessing pressure redistribution properties of support surfaces			201	1 ~
[1	Presentation] ベツドメーキングの違いによる体圧分散寝具の圧再分配機能評価			201	0 ~
[1	Presentation] ベッドメーキングがもたらす体圧分散寝具の圧再分配機能低下			201	0 ~
[1	Presentation] Validity test of the bedridden elderly buttocks model			200	9 ~
URL:	https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-21659495/				

Published: 2009-03-31 Modified: 2016-04-21